

# 事業シート(1)

1 事業番号	- 1	事業名	区民まちづくり基金活用事業
--------	-----	-----	---------------

位置づけ	2 所管	市民人権	局	市民生活	部	市民人権総務	課
	3 審査会での対象分野	地域主権を確立し、真の自治都市を実現します			4	根拠法令	堺市区民まちづくり基金条例
	5 関連する事業	所属名	事業名				

事業概要	6 事業年度	開始 平成 18 年度 ~ 終了 年度 (終期を定めていない場合は開始年度のみ)					
	7 事業の背景 (実施の経緯)	平成18年度の区制施行により、堺市を7つの行政区に分割し、各区役所を「市民自治の拠点」として位置づけたが、各区が区域の特性を活かした独自の事業に取り組んでいくためには、区独自の権限、財源が必要であった。そのため、区長の裁量のもと、区独自事業の資金に充てることができる「区民まちづくり基金」を設置した。					
	8 事業の目的 (何のために)	区民との協働による、区域の特性を活かした住みよいまちづくりの実現を目的とする。					
	9 対象者 (誰・何を対象に)	各区域住民 (特に区域のまちづくりに取り組んでいる区民等)	10 対象地域	<input type="checkbox"/> 全市事業(全市的に実施) <input checked="" type="checkbox"/> 各区で実施			
	11 事業の実施方法 (複数選択可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 貸付	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他( )	直接実施以外の場合の支出先 各区の実行委員会等			
12 事業内容 (手段・手法など)	<p>各区役所や区民との協働による実行委員会等において、本庁施策との整合性を踏まえながら、各区の特性に適合する様々な事業を企画・立案し、区民まちづくり基金を充当することにより実施。</p> <p>まちづくり基金を活用した事業の例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民との協働により地域の落書き消しを行う環境・美化のまちづくり事業</li> <li>・健康ウォーキングにより区民の健康増進を図る健やかなまちづくり事業</li> <li>・地域の歴史文化財を展示し、郷土愛を育む歴史文化のまちづくり事業</li> <li>・区民まつりの実施により区民の連帯や自治意識の高揚等を図る市民自治のまちづくり事業</li> <li>・校区の自主防災組織とともに防災訓練を行う安全安心まちづくり事業</li> <li>・福祉施設の協力のもと、区民まつり等へ高齢者を送迎して社会参加を図る地域福祉のまちづくり事業</li> <li>・子どもの安全対策啓発ポスターを作成・掲示し、地域で子どもの安全を見守る意識の向上を図る次世代育成支援のまちづくり事業</li> <li>・区域情報や区役所庁舎案内が記載されたガイドブック等を作成し、来庁者がスムーズに区役所を利用できるようにする開かれた区役所づくり事業 など</li> </ul>						

コスト		事業費 (千円)	主な内訳 (千円)	人件費 (千円)	総事業費 (千円)		
	13	20年度(決算)	111,267 負担金(59,992)、委託料(17,690)	195,510	306,777		
		21年度(決算見込)	122,852 負担金(63,480)、委託料(14,006)	195,985	318,837		
		22年度(予算)	200,000 負担金(92,157)、委託料(45,373)	208,688	408,688		
	14	22年度予算	人件費内訳		事業費内訳(千円)		
		従事職員数(人)	人件費(千円)	国・府支出金	市債	一般財源	その他(基金財源)
		23.395	198,858	0	0	0	200,000
		3.90	9,830				

15	自由記述欄 (1~15を補足する特記事項等)
----	------------------------

## 事業シート(2)

事業番号	- 1	事業名	区民まちづくり基金活用事業
------	-----	-----	---------------

16 活動指標 (実績)	指標名	単位		平成20年度	平成21年度	平成22年度	目標値の設定根拠
	基金活用事業実施数	事業	目標	80	84	93	年度当初に計画した事業数の100%実施
			実績	99	106		
			達成率	123.8%	126.2%		
	指標名	単位		平成20年度	平成21年度	平成22年度	目標値の設定根拠
			目標				
		実績					
		達成率					

17 効率指標	(単位あたりコスト(総事業費/活動指標))	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	/
	総事業費/基金活用事業実施数	千円	3,099	3,008	4,257	
		千円				

18 成果指標	指標名	単位		平成20年度	平成21年度	平成22年度	目標値の設定根拠
	区民協働で実施する事業数 (事業実施主体が区と区民)	事業	目標	50	53	(実績の半数)	事業実施数(実績値)の50%
			実績	47	50		
			達成率	94.0%	94.3%		
	指標名	単位		平成20年度	平成21年度	平成22年度	目標値の設定根拠
			目標				
		実績					
		達成率					
<p>【その他】 数値以外の成果があればご記入ください。 ・区に対する愛着・誇り(区民意識の向上)</p>							

19 達成度評価	活動評価	(A) (80%以上) (B) (50%~80%) (C) (50%以下)	総合評価	(A)・(B)・(C)	コメント
	効率性	(A) (向上) (B) (現状維持) (C) (低下)			
	成果評価 (効果性)	(A) (80%以上) (B) (50%~80%) (C) (50%以下)			
<p>事業実施数が年々増加し、そのうち区民協働で実施する事業の割合も高水準で推移していることから、各区のまちづくりが区民との協働により進められているといえる。 今後も、より効果的・効率的な基金活用事業に取り組んでいく。</p>					

20 比較参考値 (政令指定都市の状況、国等の基準との比較等)	【政令指定都市の状況】 本事業の方向性を検討するための他市の状況を記入ください。					
	札幌市	実施済	H22当初予算	400,000 千円	浜松市	実施済 H22当初予算 128,300 千円
	仙台市	実施済	H22当初予算	79,286 千円	名古屋市	実施済 H22当初予算 160,000 千円
	さいたま市	実施済	H22当初予算	262,151 千円	京都市	実施済 H22当初予算 116,509 千円
	千葉市	実施済	H22当初予算	31,870 千円	大阪市	実施済 H22当初予算 1,921,238 千円
	横浜市	実施済	H22当初予算	2,516,183 千円	神戸市	実施済 H22当初予算 354,540 千円
	川崎市	実施済	H22当初予算	1,823,905 千円	岡山市	実施済 H22当初予算 43,707 千円
	相模原市	実施済	H22当初予算	96,000 千円	広島市	実施済 H22当初予算 64,000 千円
	新潟市	実施済	H22当初予算	161,168 千円	北九州市	実施済 H22当初予算 259,000 千円
	静岡市	実施済	H22当初予算	28,500 千円	福岡市	実施済 H22当初予算 557,491 千円
	【国等の基準との比較】					
	国等の基準なし					
【必要に応じて近隣市の状況をご記入ください】						
近隣政令指定都市については上記のとおり						

## 事業シート(3)

事業番号	- 1	事業名	区民まちづくり基金活用事業
------	-----	-----	---------------

21	事業の必要性  <b>A</b>	A	有	(理由)
		B	無	それぞれの区域の課題、ニーズに応じ、区民と協働できめ細やかな事業を展開していくためには、区独自に実施できる当事業は、必要不可欠である。

22	実施主体の妥当性  <b>A</b>  事業主体の妥当性  <b>d</b>	A	市が実施	(理由:「市が実施」とした場合は、同種事業における民間等の状況も明記) 基金活用事業は、区役所と区民の協働により、区の特性を活かしながら、区民の自治意識の向上や地域福祉、安全・安心といった、様々な分野にわたる事業を展開するものであるため、行政が主体となることが妥当である。 同種事業における民間等による実施はないものと思われる。
		B	民営化	
C	その他( )			
a	市で直接実施	実施主体がAの場合	(理由) 区のまちづくりは、区役所と区民が協働で実施するものであり、現状においても、区民が主体となった実行委員会等が実施主体となるなど、区民参加・区民協働により取り組んでいる。 区民が自区に愛着と誇りを持ち、区民意識の醸成を図るためには、今後とも区民協働・区民参加により当事業を進めていくことが必要不可欠である。	
b	全部民間委託			
c	一部民間委託			
d	市民協働			
e	その他( )			

23	事業の評価 (実施事業の方法、内容等について、事業の目的合致性、効果性、効率性、社会変化への適応性等から現状の課題及び評価を記入下さい) 区民まちづくり基金事業全体としては、区域の特性を活かしたまちづくりを進めるため、区民協働・区民参加で実施しており、年度を重ねるごとに事業数も増加してきている。各個別事業に着目しても、防犯・防災、美化活動等に関する事業や、地域住民の相互交流、区域の歴史・文化、自然とのふれあい事業など、区域の課題解決に資する事業や、区民ニーズに応える事業を展開している。また、各個別事業については、事業ごとに効果検証を行っているところである。 今後の課題としては、今以上の区域の課題、区民ニーズの把握の方法を探り、より効果的・効率的な基金活用事業を展開していくことである。			
	事業の方向性  <b>B</b>	A	拡充	(理由:「改善」とした場合は改善内容も記入下さい) 当事業は、区域の特性に応じて各区の権限で実施できるものであり、「現場主義」に基づく区政推進を図るうえで重要な事業システムである。また、地域に根ざし定着している事業や区域内に拡がりつつある事業も増え、これまでの取り組みにより区民のまちづくりへの意識の向上や区民の主体的な活動が拡がりつつある現状にあり、今後とも継続して実施していく必要がある。
B	現状どおり			
C	改善			
D	縮小			
E	廃止・終了			
F	その他( )			

24	縮小または影響止した場合	(影響の内容)			
		<input type="checkbox"/> 市民の生命や財産に影響する <input type="checkbox"/> 市民の日常生活(衣食住)に影響する <input checked="" type="checkbox"/> 市民の生命や財産、日常生活には影響しないが、他に影響する <input type="checkbox"/> 市民には直接影響しない <input type="checkbox"/> その他( )			
		(影響の出方)			
<input checked="" type="checkbox"/> 影響がすぐさま出る <input type="checkbox"/> 影響が出る <input type="checkbox"/> 影響がすぐには出ない <input type="checkbox"/> その他( )					

**(特記事項等)**

25	【影響の対象】	各区域住民(特に区域のまちづくりに取り組んでいる区民等)
	【影響の内容】	当事業が廃止されることにより、区の独自性が発揮できず、区域のニーズや課題に対応したきめ細やかな事業が実施できなくなる。その結果、拡がりつつある区民のまちづくりの主体的な活動や、自区への愛着・誇りの低下が懸念される。

平成21年度区民まちづくり基金事業一覧

区	区自主事業名	事業概要
堺区	堺区花と緑のまちなみコンクール	花と緑による潤いのある環境づくりと、美しいまちづくりに寄与することを目的とする。
	堺区民文化祭	文化活動の発表の場として、地域住民の文化活動を促進することを目的とする。
	堺区ふれあいまつり	住民相互の交流と連帯を深め、都心地域という特性を活かし、魅力と活力のあるまちづくりを進めることを目的とする。
	堺区役所茶の湯～もてなしの心～	効率的で満足度の高い行政サービスの提供。更に、「おもてなし」を大切にするため、茶の湯を通じて、区民に親しまれる、開かれた区役所をめざす。
	堺区・自転車まちづくり事業「自転車のまち堺」	自転車のよさを、イベントを通じて展開するとともに、地場産業の一つでもある自転車を活用した特色あるまちづくりを推進することを目的とする。
	ゆるキャラまつりin彦根～キグのこさみっと2009～参加事業	堺市・堺区をPRするため、キャラクターを利用してイベントに参加する。
	堺区マスコットキャラクター商標登録	堺区マスコットキャラクターの商標登録手続きを行う。
	堺区マスコットキャラクター作成事業	区に親しみを感じてもらえるようキャラクターを作成しPRに役立てる。
区	区自主事業名	事業概要
中区	中区区民フェスタ事業	区民の連帯感及び魅力あるまちづくりに対する意識高揚を図るため、深井中学校で、ミニコンサート・セレモニー・盆踊り等を実施した。また、区役所内では健康フェスタ、ソフィア・堺では特別プログラムを開催した。(平成21年8月22日開催済み)
	中区文化のつどい事業	区民の相互交流と親睦を高め、地域コミュニティの活性化を図るため、区民サークル活動である「絵画・書」などの展示や、「舞踊」などの演技の発表の場を提供する。 (平成22年2月27・28及び3月6日開催予定)
	中区まちづくり推進事業(まちづくり考房)	地域と行政の協働の取り組みとして、まちづくり考房がモデル地域での試行的実践活動を通して組み立てた見本を中区全体へ広める。それらを通して、リーダーの育成、地域活動の活性化を図る。平成16年度に発足した1期考房は、現在、防災と魅力創出活動において、地域が取り組むための支援を行っている。また、19年度に発足した2期考房は、生活環境と歴史文化活動において、1期考房と同じ方策で取り組んでいる。(通年事業)
	まちづくり防災マップ作成事業	地域住民が自らのまちを歩き、震災等が発生した場合の危険箇所や避難場所及び経路などを確認し、その内容をマップに落とし込み、地域で配布をする活動を支援する。
	ふるさと魅力資源散策マップ作成事業	地域住民が地域の魅力資源の再発見・再認識することを目的として地域住民自らがまちを歩き、考察して作成したマップを配布する活動を支援する。
	フィールドミュージアムガイドブック作成事業	地域の愛着と誇りを高めることを目的に、まちづくり考房が中心となり、中区全体をフィールドとして、地域資源をつなげたコースを設定し、マップを作成及び配布の支援を行う。
	西堺交通安全推進事業	交通安全週間に合わせて啓発活動を実施する。また、堺南交通安全フェアにおいて、交通事故防止啓発活動を実施。(フェアH21.4.12開催)
	自主防災訓練支援事業	区民の防災意識啓発及び自主防災訓練への支援を行う。(通年事業)
区	区自主事業名	事業概要
東区	東区民まつり	区民が一同に集い、楽器演奏などをともに楽しんだり、各校区の人達が協力し合って出店する模擬店を楽しむ。
	コスモス及びびんげの里づくり	区域内の農地を利用し、区民にコスモスを育ててもらい、花摘み体験会を開催する。春にはびんげの花を一面に咲かせる。
	ひがしふれあい文化祭	区民が制作した絵画や工芸品、写真等を公募し、展示する。また、コンサート、手づくりおもちゃ、ワークショップ、クッキーづくり、人形劇なども実施し、普段ふれることが少ない文化的活動を区民に提供する。
	地域スポーツ活動推進事業	校区自治連合会をはじめとする地域団体が行う地域スポーツ活動を推進する。
	赤ちゃんの笑顔づくり応援事業(絵本の読み聞かせ)	保健センターにBCG接種を受けにくる赤ちゃんに図書館職員やボランティアによる絵本の読み聞かせを行い、新しい絵本をプレゼントする。
	子どもの笑顔づくり応援事業(ミニひがし)	子どもたちが協力して、「仕事をする市民」になり自分たちだけのまちを作ります。子どもは、「ミニひがし市民」となって自分の好きな仕事をする事で、お金(ミニひがしの通貨)を稼ぎます。仕事を続けているうちに、まちにどのような仕事が必要か、自分たちの仕事がどう役に立つかを、体験を通じて学ぶことができます。
	チャレンジアート(親子でチャレンジアートinひがし、東区の祭りを撮ろう)	文化活動を通じて親子のふれあいを深めていただくことを目的に、日本画・洋画・工芸・書道の4教室でワークショップを開催する。また、東区を歩きながら風景等の写真を撮る撮影会・講評会を実施する。
	ひがしアートフェスティバル	東区民の文化活動を支援するとともに、文化意識の高揚、振興を図ることを目的に親子でチャレンジアート、フォトフェスタ、アートひがし会員の作品を展示する。また、芸術に関する講演会を実施する。
	阪和道高架下クリーンアップ作戦(東区区民会議提案)	地域の皆さんと協働で阪和道高架下約1.5kmの落書き消しを行う。
	阪和道高架下クリーンアップ作戦2(東区区民会議提案)	地域の皆さんと協働で阪和道高架下約1.5kmとその側道の清掃を行う。
	東区落書き消し活動支援事業(東区区民会議提案)	地域住民が自主的に取り組む地域の美観上問題のある落書き消し活動に対し、機材(ペンキ、刷毛等)を提供し地域美化活動を促進することを目的としています。
	東区ふれあいマップ事業	平成19年に作成したふれあいマップの掲載内容の修正を行う。
	東区防災活動促進事業	校区防災訓練、防災啓発、災害対策活動に必要な物品等を支給して、地域の防災活動を推進する。
	区	区自主事業名
西区	西区ふれあいまつり	西区役所、ウェスティ(西文化会館)、西老人福祉センターにてイベント、フリーマーケットなどふれあいまつりを開催する。
	西区音楽祭	ウェスティホールにて、コーラス、器楽団などが参加し、音楽祭を開催する。
	西区写真展	応募作品の中から、区長賞・わがまち賞、ふれあい賞、ほほえみ賞、各5点、合計15点が並び、区役所エントランスで展示する。
	「安全安心のまちづくり」のための災害時初動支援事業(備蓄倉庫)	災害時初動支援事業を推進する一環として、災害発生時の緊急用物資・備品等を保管する倉庫を購入し、各校区の指定場所(小学校等)に設置する。
	「安全安心のまちづくり」のための災害時初動支援事業(消防ポンプ、テント)	災害時初動支援事業を推進する一環として、災害発生時の緊急用備品である消防用ポンプ及び避難用テントを購入し、各校区の地域会館等に設置し、日頃から防災訓練時に使用し、災害時には消火活動に使用する。
	「安全安心のまちづくり」のための災害時初動支援事業(リアカー、テント)	災害発生時に使用するリアカーと避難用テントを西区内各校区(テントは受入態勢の整った7校区)に設置する。
	「安全安心のまちづくり」のための災害時初動支援事業(テント)	災害発生時に使用する避難用テントを西区内校区で今回受入態勢の整った4校区に設置する。
	消防訓練	地域の防災性を高めるため、実施する。
	西区自主防災合同訓練	地域の防災性を高めるため、西区の各校区自主防災組織を中心に防災訓練を実施する。
	西堺交通安全推進事業	全国交通安全週間にあわせて啓発活動を実施する。
	西区防災士意見交換会	各校区自主防災組織活動の発展に寄与することを目的に、西区内で防災士の資格を取得された方が参集し、意見交換会を実施する。
	西区防災リーダー講習会	各校区自主防災組織活動の発展に寄与することを目的に、西区内の防災士をサポートする「防災リーダー」を講習会を通じて育成し、大規模災害等に対する地域の防災力を高める。
	一時避難地表示看板設置事業	災害時初動支援事業を推進する一環として、指定避難所に避難する前に、西区自治連合協議会が定めた一時的に避難ができる場所に、避難所であることを示す看板を設置する。
	西区安全安心のまちづくり「防災講演会」	西区民の防災に対する理解を深め、防災意識の向上を図る。
	「安全安心のまちづくり」のためのセンサーライト設置事業	西堺警察署及び地域と連携し、街頭犯罪の起こりやすい地域・場所にセンサーライトを設置する。
	教育講演会	小学校単位で子育てをテーマとした教育講演会を開催し、大人の意識啓発を図る。
	地域コミュニティの活性化促進看板設置事業	地域コミュニティの活性化を図るため、各校区に設置されている掲示板下部のサインパネルに活性化を促進する標語を掲載する。
	イベント用マスコットキャラクター事業	西区のイベントで使用できるものとして、キャラクターの認知度を向上に役立つ物品を製作し、PR効果を高める。
	美しいまちづくり(桜の植樹)協働事業	石津川西堤防面と隣接境界にある市道鶴田2号線歩道および家原寺大池南側(伊勢路川との境界線上)に桜を植樹し、桜道を構築する。
区民とのまちづくり協働事業(福祉と健康に寄りまちづくり)	地域において健康と福祉の増進を図るために実施されている様々な自主的活動のため、区が支援をし、各種ボランティア団体を派遣するとともに、地域に育児書や体操用チューブ・血圧計等の貸出し物品を配備する。	

西区	西区まちづくり活動支援事業	各部会ごとに進捗状況の異なる「西区まちづくり活動」事業を事務コスト面から一元的に支援することで、「西区まちづくり活動」事業としての一体的な運営を図る。
	西区エンタランスコンサート	区役所の玄関ホールを開放し、業務休憩時間を利用してアフタヌーン・コンサートを開く。
	ミニチュアだんじり展示	区役所の玄関ホールを開放し、西区の歴史的遺産、伝統的行事である、地域のだんじりのミニチュア(西区の地縁団体が所有)を展示開放する。
	オリンピック出場選手応援	西区出身のパンケーパーオリンピック出場選手を応援する横断幕を西区役所庁舎に掲出する。
	西区のだんじりを活かしたコミュニティの活性化事業	西区の歴史的遺産・伝統行事のひとつであるだんじりを活用し、地域コミュニティの醸成と西区における歴史文化の向上及び国際交流に寄与することを目的に実施する。
区	区自主事業名	事業概要
南区	みなみ花咲(まちづくり)推進事業	フラワーロードや花の名所づくり及び各校区の花壇や遊休地を利用して花と緑の美しい街並みを創出する
	南区ふれあいウォーク	区民の健康づくりを目的にスポーツの振興を図る
	南区ふれあいまつり	まつりを通じて地域コミュニティの輪を広げ、郷土愛を育み、地域社会の発展に寄与する
	南区ふれあいフォト展	写真作品を展示し、文化振興に資するとともに、自然・文化の豊かな南区の素晴らしさを再認識できる機会の創出
	南区役所お昼のミニコンサート	芸術の発表の場を提供することにより、地域文化の振興を図るとともに、区民に親しまれる開かれた区役所を目指す
	みみちゃん花壇植栽管理事業	花壇の植栽を区民が行うことで、区民協働のまちづくりを目指す
	南区イメージキャラクターグッズ作成	親しまれる区役所作り(南区イメージアップ)事業
	ハッピー・ファーストブック(子育て世代応援事業)	新生児4ヶ月検診時に絵本を配布(親子交流の育成)
	南区「みどりのつどい」	南区内で活動する各種団体及び区周辺の学校等が一堂に会し実施する春の区民イベント
	南区アクティブカレッジ・ラウンドテーブル	団塊の世代等の地域活動への参加促進事業
	人材活用コンサルティング業務	地域活動を希望する個人と活動者を探している団体とのマッチング
	南区ガイドマップ(更新版)	南区内への転居・転入者へ配布する南区の案内・紹介物
	みみちゃん着ぐるみフレッシュ業務	親しまれる区役所作り(南区イメージアップ)事業
	みみちゃん着ぐるみイベント参加	子どもや若者の心に残るイベントを実施することにより「ふるさと」意識を醸成する、魅力あるまちづくり事業
	minamiキャンダルナイト	子どもや若者の心に残るイベントを実施することにより「ふるさと」意識を醸成する、魅力あるまちづくり事業
南区域内福祉事業者との協働による社会参加促進事業	南区ふれあいまつりの日に高齢者の送迎を行なう	
障がい者理解啓発事業	区民と障がい者が交流する機会を創出し、障がい者への理解を促進することを目的とした事業	
私の老い支度「エンディングノート」をつくらう	ノートを作成することで、「老い」を自分の問題として認識し向き合い考える機会を創出し、高齢者の孤立・孤独死を防ぐ	
区	区自主事業名	事業概要
北区	北区域交流まつり事業	北区内15校区の自治連合会代表と実行委員会を主催し、住民相互の親睦と交流を深める。
	北区域 夏のつどい事業	北区役所エンタランスホールにおいて、笹を飾り来所者向けの短冊取り付けコーナーを設置するとともに天の川を連想させる電飾により初夏の雰囲気効果的に盛り上げる。また、ミニコンサートをあわせて開催する。
	北区歴史探索事業(古代史を探究・散策ツアー)	北区には、ニサンザイ、いたすけ、御廟山古墳をはじめ多数の古墳が点在し、百舌鳥古墳群の一角を占めており、また日本最古の街道である竹内街道が走るなど、堺市の中でも歴史的に重要な地域になっている。大阪府立近つ飛鳥博物館、太子町立竹内街道資料館等を訪問し、学ぶことで、郷土愛を養い、文化・歴史等を後世に引き継いでもらう。
	北区域スポーツ振興事業	グラウンド・ゴルフは、文部科学省生涯スポーツ推進事業の一環として、創案されたスポーツである。場所を選ばず、準備・ルールが簡単で、さらに高度な技術も必要としないことから、誰でも気軽に参加できるものである。このスポーツを北区域に浸透させ、競技を通じて北区域住民の健康増進と住民相互の連携を図る。
	北区域写真展	北区に在住、在勤、在学の方を対象にテーマに沿った写真を募集し、展示する。これにより、北区域の豊かな自然・文化等のすばらしさを写真を通じて再発見し、身近な地域を見直す機会をつくる。
	ツリーのまわりでコンサート事業	区役所エンタランスホールに大きなツリーを飾り、市民の憩いの場を創出する。また区域内幼稚園・保育園児等によるミニコンサートを開催し、あわせて絵画展を催す。
	北区域まちづくり推進事業(まちづくり部会企画・運営等事業)	まちづくりを市民と協働して進める体制づくりに取り組むと共に、市民の自主的な活動を促進し、市民参加による多様な魅力的なまちづくりを行う。今年度は活動期と位置づけ、多くの校区で活動成果が出せるよう、引き続きまちづくり部会の企画・運営及び各校区への指導、助言業務をコンサルに依頼する。
	まちづくり部会事業(新金岡・新金岡東校区まちづくり美化推進事業)	まちのイメージアップを図ると共に、地元住民が自ら居住する地域での美化活動を通じて郷土愛を育み、住民同士の連携を強めるため、両校区のまちづくり委員が中心となり、地元住民だけでなく、地元企業や公共団体も巻き込んで新金岡駅周辺を主とした美化活動を定期的(年4回)に実施する。
	まちづくり部会事業(「ふれあい」グラウンド・ゴルフと美化推進事業)	高齢者の健康増進及び地域と学校の連携を図る。校区まちづくりテーマである「ふれあい」を実践するため、グラウンド・ゴルフを通じて地域住民と児童との連携を図る。また、校区の美化活動についても取り組む。
	まちづくり部会事業(高齢者や障害者等要支援者世帯把握マップ作成事業)	現在、一人暮らし家庭が地域に増えており、孤独死も激増している。地域のつながりの希薄さ、この先の超高齢化社会を控え、地域で日常的支援や有事の安全確保を行っていくため、一目で高齢者や障害者等要支援者世帯がどこにあるのか、また避難場所がどこにあるのかなどがわかるマップを作成し、有事の際の支援に役立てる。
	まちづくり部会事業(地域と学校の連携事業)	新浅香山校区のまちづくり委員が中心となり、「地域と学校の連携」を活動テーマに、小学校を地域住民が集まるふれあいの場にしていくことを目的に、地域住民が学校図書室の管理を手伝うと共に、図書室を地域住民にも開放する。また、放課後の空き教室を利用し、地域住民向けの各種講座も開講する。講座には、4年生以上の生徒も参加可能とし、世代間交流も行う。これにより、地域住民間のふれあいが生まれると共に、世代間交流を行う事によって、地域で子どもたちを育てていこうという意識をもってもらえる。
	まちづくり部会事業(見る・聞く・知る・まちの歴史と文化財「竹内街道と金岡・長曾根のまちあるき」事業)	地元住民が自らの居住する地域に存在する歴史・文化財を探索することにより郷土愛を育むとともに、北区民に竹内街道や金岡校区の魅力を知ってもらえる。
	まちづくり部会事業(鎌ヶ池を中心としたため池の歴史と地域の変遷及び金岡南校区フェスティバルの開催)	金岡南校区のまちづくり委員が中心となり、校区内住民が誰でも気軽に参加できる金岡南校区フェスティバルの開催と、昨年度にまちづくり委員が調べた鎌ヶ池などため池の変遷や地域の歴史について取りまとめたものを、報告書にまとめ配布する。これにより、地域住民間のふれあいが生まれると共に、この機会に自治会の役割や意義を啓発し、自治会への加入促進も行う。
	まちづくり部会事業(百舌鳥古墳群ウォークラリー大会事業)	地元住民が自らの居住する地域に存在する歴史・文化財を探索することにより郷土愛を育むとともに、堺市民に百舌鳥古墳群の魅力を知ってもらえる。
	北区域安心安全のまちづくり事業	子どもたちの安全を見守る活動や青色回転灯装備車両によるパトロール活動が地域で積極的に実施されているが、未だ街頭犯罪が後を絶たない。北区民が安心して暮らせる「安心安全のまちづくり」を目指し、街頭犯罪の抑制と防犯に対する意識を高めることを目的とする。
	災害時初動支援及び自主防災支援事業	区民が安心して暮らせる「安心安全のまちづくり」を目指し、災害時初動支援事業を推進する。有事の際に必要な物品等を準備する。災害に強いまちづくりを目指し各校区自主防災組織が自発的・積極的に防災訓練を実施できるようにするため、防災訓練実施校区に自主防災訓練に必要な資材(災害時飲料水保存用ポリ袋、災害用トイレ)を購入、提供する。
	めがせ世界遺産登録事業	百舌鳥・古市古墳群が日本の世界遺産暫定一覧表への記載が適当と評価されたことに伴い、ニサンザイ、御廟山、いたすけ等の古墳を有する北区としても歴史文化都市推進室とも連携しながら、世界遺産登録へ向け北区住民の意識を高め、登録への機運を盛り上げるような事業を実施する。
子どもの安全対策啓発ポスター掲示事業	子ども見守り隊や青色防犯パトロールなど子どもたちの安全を見守る活動が地域で積極的に実施されていますが、未だ子どもたちを狙う悪質な犯罪は後を絶ちません。夏休み期間中、行政・学校・地域・家庭がより一層連携を強化しながら、子どもの安全に取り組んでいくことを目的とする。	
環境・美化関係事業	不法投棄防止用啓発看板を作成し、北区の各地域に掲示の上、ゴミの不法投棄防止の啓発に努める。	
ブックスタート事業	幼児と保護者に絵本の読み聞かせを紹介し、絵本を配布することにより親子の読み聞かせのきっかけづくりをする。具体的には、北保健センターでの4ヶ月検診時に北図書館で選定した絵本を配布し、北保健センターで実施中の「はじめての赤ちゃん交流会」で、ボランティアによる読み聞かせ講習事業を開催する。	
北区	北区まちづくり支援事業	地域のコミュニケーションづくりとして区内の自治会や各種団体等の情報を収集し、ホームページやチラシなどで情報発信するほか、区民まちづくり会議の各部会のテーマに即した内容の講座、講習などの実施、北区の人材を登録し必要に応じて派遣する事業等によって、区民のまちづくり活動を支援する。
区	区自主事業名	事業概要
	みはら区民まつり	区域住民の自主的なまちづくり事業への参加意識を高めるとともに、相互の交流と親睦を深め、地域社会の発展に寄与する。(区域の住民や団体が参加・協力して郷土芸能やステージでのイベント、模擬店、ゲームコーナー等の多様な催しを行う。)平成21年11月22日に美原区役所新庁舎西側敷地と美原文化会館で開催。

美原区

みはら音楽フェスティバル	区域住民の音楽演奏、催しを通じて、音楽活動の活性化を図るとともにコミュニティと憩いの場として、文化的な市民生活を伸長する。(区域の住民や団体による音楽演奏や自らが企画した音楽イベントを開催する。)平成21年10月24日にみはら歴史博物館ホールでジャズコンサートを開催。
みはら芸術展	区域住民の芸術・文化活動を発表する場を提供するとともに、その活動を支援し、区域の芸術・文化の振興を図り、心豊かな市民生活を伸長する。(洋画、日本画、版画、陶芸、彫刻、写真、書の各部門について、区域の住民から出展を募集し、芸術文化活動の交流の場、発表の場を提供する。)平成21年9月17～20日に美原中央公民館で開催。
区民まちづくり活動指針実践活動支援業務	区域の特色や資源を活かして、美原区の将来像とその実現に向けた市民活動の方向性を示す「区民まちづくり活動指針」を平成20年度に市民の主体的な取り組みにより策定したが、平成21年度は市民主体による実践活動を展開。
区民まちづくり活動指針策定支援業務概要版全戸配布業務	市民の主体的な取り組みにより、区民まちづくり活動指針が策定された。これを実効性のあるものにするため、広く市民の周知することが求められている。美原 未来・まちデザインひろばのコアメンバーに各種団体とのパイプ役をお願いするとともに、美原 未来・まちデザインひろば発信のニュースレターを活用し、概要版として広報誌と同時宅配により全戸配布を行う。
美原 未来・まちデザインひろば2周年記念コンサート	美原 未来・まちデザインひろば2周年と、同ひろばが活動を応援してきた黒山朝市1周年を記念してコンサートを開催し、美原の新しい魅力を創造発信する。平成21年12月11日みはら歴史博物館ホールで開催。参加者約180名。
美原区ガイド(改訂版)作成業務	区役所の新庁舎移転に伴い、前回(平成18年度)に作成した「美原区ガイド」の掲載内容の情報が古くなったため、新庁舎及び旧庁舎(別館)のフロア案内や区役所業務案内などを掲載し、来庁者がスムーズに区役所を利用できるようにガイドブックを作成。
美原は元気だ！プロジェクト	一人ひとりが健康への関心を高め、主体的に健康づくりに取り組む区民を増やす。主体的に健康づくりに取り組める環境を提供し、将来的には地区組織がこの活動の主体になるよう活動展開する。身近なところで健康づくりができる環境を確保することで、運動を始めるきっかけの機会を増やし、継続につなげる。そのことが仲間づくりやいきいきとした生活が生活習慣予防や介護予防につながる。今年度はウォーキングコース啓発用の看板を2箇所設置、ウォーキング啓発用のチラシやグッズを配布し、ウォーキング人口の掘り起こしを行う。
ふるさと美原魅力・歴史再発見事業	みはらに縁のある先人の歴史を学び、活かすことによりふるさとを実感し、郷土愛を育む。まちの魅力や特性を区民が共有し、共通認識の醸成を図ることでみはらの魅力を再発見し、情報発信することでみはらの新しい魅力を創造することが可能となる。美原区役所新庁舎の壁面を活用して、美原に在住していた伊東静雄の詩やプロフィールを紹介するとともに、美原を本拠地として全国にその名声を轟かせた河内鑄物師を顕彰するパネル等の製作を行う。
美原かるた普及事業(美原すぐろく作成)	平成20年度に改訂し、作成した「美原かるた」を各小学校に配布しているが、図書館でもこのかるたを使って、子どもたちに郷土の歴史や文化を学び、環境問題や平和に関心を持ってもらえるようかるた遊びを実施。また、図書館に来てもらうことで、読書への関心を持ってもらう。美原すぐろくを複製作成し、区民まつりや、図書館まつりで参加賞として活用した。
美原防災フェア	美原防災協会並びに美原消防署主催で、新区役所開所に合わせて防災講演を実施し、美原区民とともに地域のコミュニティの防災力の強化や安心・安全なまちづくり及び防火思想啓発の一助となるよう開催する。平成22年2月13日に美原文化会館ホールにて開催。参加者約350名。
美原花と緑のひろば推進事業	花の植栽を通してまちの魅力づくりに関わる活動団体が協力できる情報交流や活動交流の機会を創出し、連携のためのネットワークの構築を行う。来庁者が鑑賞できる区役所新庁舎東側玄関前シンボル広場において、色彩豊かな花や緑でコンテナに植栽を行い、四季に応じた草花を市民が主体となって育ててもらい、花や緑を愛する心の醸成を行う。今回は春のガーデニング講座を平成21年3月25日に開催。
美原ふるさとづくり～育てよう美原っ子～応援事業	将来子どもたちが美原に愛着と誇りをもってまちづくりを担い、ふるさと美原を受け継ぐことを目指して、地区で活動いただいているボランティアと子どもとの交流を促進するための環境整備を図る。今年度は、下記の3校で実施した。 平尾小学校においては3月6日の平尾っ子まつりにおいて地域の人を招待し、茶の湯体験による地域との交流を行った。 美原中学校では、美原中学校において実施している「わたしたちの町を美しくする日」清掃活動、農業体験、3中合同フェスタなどの機会に地域で活躍しているボランティアに参加してもらい、ボランティアと中学生との交流を促進することを目指した。 美原北小学校では美原北小学校に關係して活動いただいている地域のボランティアの皆さんを子ども達が招待し、おはぎや中華おこわを調理し、ふるまって日頃の感謝の気持ちを表すことで交流促進を図った。